

グリーンカフェ開催について



地域に開けた施設づくりを目標に介護で困ったことがあれば『緑寿苑』と、言って頂ける様に研鑽を続けたいという思いで、緑寿苑地域交流会グリーンカフェを開催することになりました。

まずは、緑寿苑という施設がどのような施設なのか、どんなスタッフが実際に働いているのかなどを実際に足を運んで見て頂きたいとの思いで、今回は皆様にぜひご覧になって頂きたい、とても素敵な映画の上映会を開催したいと思います。

定員 : 会場の都合上、先着40名とさせていただきます。

但し定員を超えた場合にはお断りの連絡をさせていただく事もあります。

日時 : 2025年 5月 31日（土） 13時30分受付開始 14時開会～16時閉会

受付 : 緑寿苑1階事務所 加古川市平岡町新在家1197の3(無料駐車スペース有)
東加古川病院の駐車場と共有になっています。

費用 : 無料(コーヒーや紅茶など、ご用意しております)

お問合せ : 079-425-2270 (支援相談員:田原まで)

お申込み : 参加申込書(裏面)をご持参頂くかFAXもしくは、お電話・ホームページからメールにて受け付けております。



緑寿苑

検索





カマウを向け、初めて気づいた。 両親がお互いを思い合っているということ。

**母、87歳、認知症。
父、95歳、初めての家事。**

広島県呉市。この街で生まれ育った「私」(監督・信友直子)は、ドキュメンタリー制作に携わるテレビディレクター。18歳で大学進学のために上京して以来、40年近く東京暮らしを続けている。結婚もせず仕事に没頭するひとり娘を、両親は遠くから静かに見守っている。

そんな「私」に45歳の時、乳がんが見つかる。めめそしてばかりの娘を、ユーモアたっぷりの愛情で支える母。母の助けで人生最大の危機を乗り越えた「私」は、父と母の記録を撮り始める。だが、ファイナダーを通し、「私」は少しずつ母の変化に気づき始めた…

病気に直面し苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。仕事を捨て実家に

帰る決心がつかず揺れる「私」に父は言う。「(介護は)わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思い始め—

**大反響のテレビドキュメンタリー、
待望の映画化。**

娘である「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー。2016年9月にフジテレビ/関西テレビ「Mr.サンデー」で2週にわたり特集され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2017年10月にBSフジで放送されると、視聴者から再放送の希望が殺到。本作は、その番組をもとに、追加取材と再編集を行った完全版である。娘として手をさしのべつつも、制作者としてのまなざしを愛する両親にまっすぐに向けた意欲作。



港町呉は坂の多い町でもあります。買い物するにも一苦勞。結婚以来、父と母はずっとここで暮らしてきました。



ひとり娘
ドキュメンタリー監督
信友直子

1961年広島県呉市生まれ。東京大学卒業。在京キー局で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。放送文化基金奨励賞、ニューヨークフェスティバル銀賞、ギャラクシー賞奨励賞など受賞多数。

緑寿苑地域交流会 グリーンカフェ 参加申込書

締め切り : 2025年5月24日(土)

FAX : 079-424-3134

TEL : 079-425-2270

お名前	ご年齢	ご住所(町名までで結構です)	ご連絡先	いずれかに○をお入れください
		市・郡 町		老健利用希望者・その家族・その他
		市・郡 町		老健利用希望者・その家族・その他
		市・郡 町		老健利用希望者・その家族・その他

(アンケート) 知りたいこと、興味のある事に○を入れてください。

①認知症 ②身体介護 ③リハビリ ④成年後見制度 ⑤老健の利用方法

⑥その他(知りたいことを具体的にお書きください)

)